

あ と が き

和歌山県教育センター学びの丘がある紀南の地にも、やわらかな日差しが降り注ぎ、春の訪れを感じる季節となりました。私たち研修員一同は、これまでの実践の省察を通して今日的教育課題と向き合い、研究テーマを設定し、所属校並びに協力校と連携しながら、成果を本県教育に還元できるように研究を進めてまいりました。新型コロナウイルス感染症が拡大する中であっても、充実した学びを保障するために研修の在り方を工夫する教育センター学びの丘所員の姿から、私たち研修員は、「子供一人一人の学びを最大限に引き出し、主体的な学びを支援する伴走者としての役割」について考えました。また、校種や専門教科、経験が異なる研修員同士が関わることで、お互いを高め合うことができました。

この1年間の研究と修養を通して、出会った多くの方々のお陰で、私たち研修員は、教員としてだけでなく、人としても一回りも二回りも大きく成長することができました。今後も教育への情熱を絶やすことなく「学び続ける教員」として、人とのつながりを大切にしながら、児童生徒と向き合っていきます。

ここに、1年間の研究成果を「令和2年度研修員研究集録（第46集）」として取りまとめました。御高覧の上、御指導をいただければ幸いに存じます。

最後になりましたが、私たちを温かく見守り、御指導・御支援いただきました教育センター学びの丘所員、関係諸機関並びに所属校、協力校の職員の方々に厚くお礼申し上げます。

令和3年3月

令和2年度研修員一同

令和2年度研修員研究集録（第46集）

令和3年3月発行

編集発行人 和歌山県教育センター学びの丘
所長 西嶋 淳

発行所 和歌山県教育センター学びの丘
和歌山県田辺市新庄町 3353-9

電話 (0739)26-3511 (代表)

FAX (0739)26-8120

URL <http://www.manabi.wakayama-c.ed.jp/>